



内閣府

平成30年5月21日  
～美ら島の未来を拓く～  
沖縄総合事務局

同時発表：国土交通本省

## 平成30年度「都市景観大賞」受賞のお知らせ

～沖縄県内の1活動が大賞（国土交通大臣賞）を受賞～

都市景観大賞「景観まちづくり活動・教育部門」において、全国各地の応募の中から、特定非営利活動法人沖縄の風景を愛さする会、沖縄県の「沖縄県景観モデル地区の小学校における風景学習の試み」が大賞に選ばれました。

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会）は、良好な景観の形成に資する普及啓発活動の一環として、平成3年度より毎年度実施されている表彰制度です。景観に関する優れた地区・活動に対し「大賞」、「優秀賞」等を授与し、更なる取組の契機としていただくとともに、良好な景観の形成が推進されることを目的に、全国に広く紹介しております。

なお、表彰式及び受賞活動発表につきましては、平成30年6月15日（金）に東京都文京区「すまい・るホール」において行われます。

別紙1 受賞活動の概要

別紙2 平成30年度都市景観大賞受賞地区及び団体の一覧（全国分）

別紙3 平成30年度都市景観大賞募集要綱

### 【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局

開発建設部 建設産業・地方整備課

課長補佐

宇栄原 敏

計画・測量業係長 仲本 亜希子

TEL：098-866-0031（代表）

## 大賞 国土交通大臣賞

### 沖縄県景観モデル地区の小学校における風景学習の試み

活動範囲 沖縄県

応募者 特定非営利活動法人 沖縄の風景を愛<sup>かな</sup>さする会、沖縄県

#### 活動の概要

伝統的生活空間や特徴的な自然が減少し原風景の喪失が危惧されている中、沖縄らしい風景づくりの推進にむけた人材育成の一環として、平成25年度より沖縄県の風景学習事業がスタートし、これまで7地区の小学校において風景学習の実践活動に取り組んでいる。

風景学習は、市町村の景観重点地区等と連動して県が指定する景観モデル地区・小学校を対象にして総合学習等時間を活用して行い、実施にあたっては、沖縄県の景観整備機構「NPO 沖縄の風景を愛さする会」が県、市町村・地域、地区小学校との調整窓口となり、地区特性や児童年齢に応じた風景学習プログラムの企画実施、また地域人材（行政職員、住民等）を活用したゲスト講師を派遣する等、小学校と地域の連携強化、協働を視野に入れ取組み、担任と目的を共有し活動に取り組んで児童と一緒に活動する過程で学校や地域も身近な風景の価値を再認識し共感する機会となっている。

#### 審査講評

平成14年からの研究会活動を母体にして沖縄の風景・景観を愛する有志によって始められたNPO法人（平成21年設立）の取組みは地域の景観保全などへの確かな活動といえる。長年、活動を継続し、沖縄の景観を愛し、地域住民、行政、企業の多くの方々をつなぎ、さらにその活動は沖縄らしい風景づくりにかかわる人材育成に発展するなど、活動内容の独創性、地域社会との関わり・連携などが高い評価を得た。中心となって熱心に活動されているNPO法人沖縄の風景を愛さする会が地道に町の中で多くの協力者を得ながら活動に広がりをもって進めていること、豊かな自然環境、町や地域のあちこちにある多彩な文化、歴史などを、NPO法人の皆様のご努力によってつながりが見える化し、さらに継続的にまなざしを向けさせていく実践は大変意義深い取組みといえる。

こうした環境のもとで育った子どもたちは、人とのかかわりの中で生き、日々共感する人々の温もりを感じ、自己肯定感を育み、自ら学び成長していくことができる人材に成育していると推察できる。すなわち今も未来にも景観を地域の「記憶の財産」として心に刻み、地域社会で活躍する人材となることと考える。沖縄の将来を見据えた教育環境を醸成しておられる本取組みは、景観まちづくりの観点から教育にかかわる活動の地域モデルともいふべき実践で、独自性のある取組みとして都市景観大賞にふさわしいと評価できる。

（楚良）



模型等を活用した市職員の授業で浦添グスクに似合うまちの風景を地域と一緒に考える様子。



## 【都市空間部門】受賞地区一覧

## 大賞 国土交通大臣賞

地区名	地区面積	応募者
おながわきまえ 女川駅前レンガみち周辺地区 (宮城県女川町)	約 6.6 ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県女川町</li> <li>・女川町復興まちづくりデザイン会議</li> <li>・独立行政法人都市再生機構宮城・福島震災復興支援本部</li> <li>・おながわまちづくり J V (鹿島・オオバ女川町震災復興事業共同企業体)</li> <li>・東環境・建築研究所+株式会社プラットデザイン</li> <li>・女川駅前商業エリア景観形成推進協定運営委員会</li> <li>・おながわレンガみち交流連携協議会</li> </ul>

## 特別賞「都市景観の日」実行委員会 会長賞

地区名	地区面積	応募者
板橋区加賀地区 (東京都板橋区)	約 48.2 ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加賀まちづくり協議会</li> </ul>

## 優秀賞「都市景観の日」実行委員会 会長賞

地区名	地区面積	応募者
赤坂一丁目地区 (赤坂インターシティAIR) (東京都港区)	約 2.5 ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤坂一丁目地区市街地再開発組合</li> <li>・新日鉄興和不動産株式会社</li> <li>・株式会社日本設計</li> </ul>
横浜市グランモール公園地区 (神奈川県横浜市)	約 2.3 ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市環境創造局</li> <li>・株式会社三菱地所設計</li> </ul>
みよしちょう 三次町 歴史的街並み景観形成 地区 (広島県三次市)	約 9.2 ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三次町歴みち協議会</li> <li>・三次地区自治会連合会</li> <li>・三次市</li> </ul>

## 【景観まちづくり活動・教育部門】受賞活動一覧

## 大賞 国土交通大臣賞

活動名	活動範囲	応募者
沖縄県景観モデル地区の小学校における風景学習の試み	沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定非営利活動法人 沖縄の風景を愛<sup>かな</sup>さする会</li> <li>・ 沖縄県</li> </ul>

## 優秀賞「都市景観の日」実行委員会 会長賞

活動名	活動範囲	応募者
<sup>さわら</sup> 佐原おかみさん会活動	千葉県 香取市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <sup>さわら</sup>佐原おかみさん会</li> </ul>
<sup>みやづ たけ</sup> 宮津・竹たけの学校	京都府 宮津市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定非営利活動法人 地球デザインスクール</li> </ul>
民・学・官が一体となった歴史ある住宅地「 <sup>ふかいほり</sup> 深堀地区」の景観まちづくり	長崎県 長崎市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 深堀地区まちづくり推進協議会</li> <li>・ 長崎大学工学部安やすたけ武研究室</li> <li>・ 長崎大学環境科学部渡辺研究室</li> <li>・ 九州大学持続可能な社会のための決断科学センタ</li> <li>・ 長崎市</li> </ul>

# 平成30年度 都市景観大賞について

平成30年度は、下記の通り、「都市空間部門」と「景観まちづくり活動・教育部門」について募集しました。

## I 都市空間部門について

### 1. 表彰目的

都市景観大賞「都市空間部門」は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

### 2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞）…………… 1地区
- ② 特別賞 ……………… 内容に応じ、適宜選定
- ③ 優秀賞 ……………… 数地区

### 3. 対象地区の要件

本賞は、街路・公園や公開空地等の公共的空間とその周りの宅地・建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、それを市民が十分に活用することによって、地域の活性化が図られている地区を対象とします。単独の公共施設、建築物、構造物は対象になりません。

### 4. 応募者の資格

良質で優れた都市景観の実現に深く寄与した地方公共団体、まちづくり組織、市民団体、民間企業・コンサルタント、独立行政法人、公社等とします。

※多くの関係者による共同応募が望ましいですが、単独でも応募者になれます。

※応募者に地方公共団体が含まれない場合には、地方公共団体の確認を得たうえで応募してください。

### 5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察、ヒアリング）した上で、表彰地区を選定します。

### 6. 審査委員

委員長	陣内 秀信	法政大学教授
委員	池邊このみ	千葉大学教授
	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	岸井 隆幸	日本大学教授
	佐々木 葉	早稲田大学教授
	高見 公雄	法政大学教授
	田中 一雄	(株)GK デザイン機構代表取締役
	富田 泰行	トミタ・ライティングデザイン・オフィス代表取締役
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長
	国土交通省	都市局市街地整備課長
	国土交通省	住宅局市街地建築課長

(順不同、敬称略、平成30年3月時点)

#### ■主催：「都市景観の日」実行委員会

(公財) 都市づくりパブリックデザインセンター、(公財) 都市計画協会、(一社) 日本公園緑地協会、(独) 都市再生機構、(一財) 民間都市開発推進機構、(公社) 日本都市計画学会、(一財) 都市みらい推進機構、(公社) 街づくり区画整理協会、(一社) 日本屋外広告業団体連合会、全国景観会議、都市景観形成推進協議会、歴史的景観都市協議会、全国街路事業促進協議会

#### ■後援：国土交通省

#### ■協賛団体：

(一財) 都市文化振興財団、(一財) 計量計画研究所、(公財) 区画整理促進機構、(公社) 日本交通計画協会、(一社) 再開発コーディネーター協会、(一社) 日本造園建設業協会、(一財) 公園財団、(一社) ランドスケープコンサルタンツ協会、(公社) 日本下水道協会、(公財) 自転車駐車場整備センター、(公社) 立体駐車場工業会、全国土地区画整理事業推進協議会、都市再開発促進協議会

#### ■事務局：(公財) 都市づくりパブリックデザインセンター

〒112-0013 東京都文京区音羽2丁目2番2号 アベニュー音羽2階 TEL 03-6912-0799 URL <http://www.udc.or.jp>

## II 景観まちづくり活動・教育部門について

### 1. 表彰目的

都市景観大賞「景観まちづくり活動・教育部門」は、地域に関わる人々が景観に関心を持ち、自らの問題として捉え、その解決へ向けて活動できるよう意識啓発、知識の普及、景観法や景観に関する制度等（以下「景観制度」という。）を活用した取組等による活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

### 2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞）…………… 1活動
- ② 優秀賞 ……………… 数活動
- ③ 特別賞 ……………… 内容に応じ、適宜選定

### 3. 応募対象

景観まちづくり教育の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催、景観制度を活用した取組など景観まちづくり活動の実施による良好な景観形成等のための活動を地域に根差して行っており、それらが地域の人々の景観への意識・関心の高揚等につながっている優れた活動を対象とします。

### 4. 応募者の資格

景観まちづくり活動や景観まちづくり教育による意識啓発、知識の普及、景観制度を活用した取組などを行っている、学校、まちづくり組織、市民団体、地方公共団体などで、かつ、地域に根差した活動を3年以上継続して実施している団体とします。

### 5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察、ヒアリング）した上で、表彰地区を選定します。

### 6. 審査委員

委員長	小澤紀美子	東京学芸大学名誉教授
委員	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	楚良 浄	世田谷区玉川小学校指導教諭
	福井 恒明	法政大学教授
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長

(順不同、敬称略、平成30年3月現在)